

# 葛西第一地区だより

第74号  
発行  
青少年育成葛西  
第一地区委員会  
編集  
研 修 部

事務局  
葛西事務所  
地域サービス係内  
中葛西3-10-1  
TEL.(3688)0434(直)

## 第24回 Super Dodgeball tournament スーパードッジボール大会



葛西北地区の小学校校長先生も参加される中行われた開会式では、高学年の部を代表してサンダーナインの多賀 慶人さん(西葛西小学)

今年昨年は上回る37チーム400人が参加し、日ごろの練習の成果を発揮しようとの会場は朝から多くの子どもたちと保護者で賑わいました。

来賓として



その後競技は、低学年・中学年・高学年に分かれ、1試合7分間で行われ、各チームが独自のユニフォームやお揃いのTシャツを身にまとい、目まぐるしく攻守が交代する中、全員で声を出し力を合わせ、チームワークよく競技を楽しんでいました。

運営ボランティアとしては、葛西工科高校や葛西西南高校、共育プラザ葛西、第五葛西小学校、葛西北地区小学校PTA連合協議会の方々に加えて、今年も参加チームの保護者に審判としてご協力いただき、スムーズな大会運営を行うことができました。

勝ったチームも残念ながら負けてしまったチームも皆楽しそうにコート後にしていた姿がとても印象的な大会となりました。

来年に向けてさらに盛り上がる大会となるよう、大会運営事務

局一同で取り組みと共により、皆様の積極的なご参加をお待ちしています。

なお大会の結果は別表の通りとなります。

### 第24回 スーパードッジボール大会結果

参加者...400人(37チーム)  
低学年...111人(10チーム) 中学年...192人(18チーム) 高学年...97人(9チーム)

	優勝	準優勝	3位
低学年の部	BLACK HEROES 西葛西小	ホワイトアローズ 西葛西小	スペース9 西葛西小
中学年の部	BLACK STONE その他小	POWER11 葛西小、第三葛西小、第五葛西小	第六葛西小代表軍団 第六葛西小
高学年の部	サンダーナイン 西葛西小	三葛西STARS 第三葛西小	ビッグバーン 西葛西小

### 役員紹介

委員長	杉浦 修	区子連葛西支部
副委員長	川嶋 慶男	船堀地区自治連絡協議会
副委員長	妻田 辰雄	宇喜田・小島地区自治連絡協議会
副委員長	三浦 春美	区子連葛西支部
副委員長	松本 勝行	地区委員会推薦
副委員長	欠員	
書記	佐藤 真	宇喜田新町自治会
書記	大澤 登孝	葛西第四地区民生・児童委員協議会
会計	大矢 野孝	宇喜田七軒自治会
監査	荻島 景子	船堀七丁目町会
監査	田中 努之	地区委員会推薦
監査	山本 将之	地区委員会推薦
部長	岡本 拓彦	地区委員会推薦
部長	埴 正彦	宇喜田新町自治会
部長	永谷 博司	宇喜田第一住宅自治会
員	中里 泰子	スポーツ推進委員
員	鈴木 和子	青少年委員
員	善茂 美智子	葛西第一地区民生・児童委員協議会
員	荒川 常代	葛西第三地区民生・児童委員協議会
員	森田 聖悟	保護司会 葛西分区分
員	中山 和義	葛西北地区小学校長会
員	中野 裕司	葛西地区中学校長会
員	小林 平康	葛西少年野球連盟北支部
員	小山 康司	葛西少年野球連盟北支部
員	梅木 裕司	葛西少年野球連盟西支部
顧問	島 矢 謹	船堀地区自治連絡協議会
顧問	伊藤 文夫	宇喜田・小島地区自治連絡協議会

### 第32回 地域諸団体 代表者情報交換会

令和7年9月25日(木) 主催 研修部

### 安全・安心な地域を目指して それぞれの取り組み 変化と課題に関して

令和7年9月25日(木)に青少年育成葛西第一地区委員会研修部主催で、第32回地域諸団体代表者情報交換会が開催されました。

本年度のテーマも「安全安心な地域を目指して」それぞれの取り組みの変化と課題に関して」とし、重点的に共有すべきテーマとして、時世を踏まえて、①近年の生活様式の変化、②気候変動の影響を受けた活動内容の変更と今後の課題とし、次の講演、報告等がありました。

#### 講演の概要

葛西警察署生活安全課少年第一係佐藤係長より、このテーマに関係した講演がなされました。スマートフォン等の利用に関する知識不足が原因で、思わぬトラブルや、犯罪への加担につながります。例として、面白半分で撮影した恥ずかしい動画を、学校の友人間のグループチャットにあげたら瞬時に拡散、トラブルとなった事例が紹介されました。いったん拡散した情報は、警察が関与しても完全な削除というのは困難であり、適切な使用方法を各家庭でもしっかりと伝えることが求められて

います。また、深夜徘徊を知り合った人にバイトを紹介される↓実は闇バイトと逃げだすと金銭を要求される↓(しかたなく)窃盗、と、深夜徘徊とほんの少しの興味が実は大きな犯罪への関与の入口であると実例を踏まえ

たお話がありました。犯罪への入口となる深夜徘徊・非行活動を防ぐために、⑦子どもにも対し、罪を犯した場合のリアルな想像をさせること、⑧保護者に対し、過干渉せず子との適度な距離を保ち、家庭に居場所がないと思わせないような対応、⑨地域に向けては、地域における居場所づくりのきっかけの形成、をお願いしたいとありました。特に⑦については、もし今、13歳の自分が万引き・窃盗をしたら、最長10年、家族や友人とも会えず何ら自由がない刑務所生活を過ごす一方、その間、友人は中学高校大学と楽しく過ごし将来に向けた準備をしている。

自分が23歳で刑務所から出たところで社会に対応出来ず、周りからは犯罪者であると言われ、元の友人関係には戻れなくなる。と具体的な例を添えて子どもたちに想像させるよう話をすると、強い関心を持って話を聞く傾向があると具体例を紹介されました。

最後に、子どものきちんとした居場所が地域でも増えていけば、いい大人と出会い、非行も減少していくと思われ、葛西に住みよい街にすることに引き続きご協力願いたい、とお話しがありました。

#### 報告の概要

次に、出席者からの報告がなされました。①については、子どもたちの生活がスマホ中心になり、昼夜逆転や不登校につながるケースが増加している。また、親も使い方を理

### スポーツ推進委員・活動報告

#### 地域スポーツ講座

#### ボッチャ

令和7年11月実施、12月に開催予定

#### 中高年スポーツ教室

#### ウォーキング(日曜日)

令和8年1月11日、18日、25日  
2月8日、15日、22日

解していないことが多いためかSNSリテラシー・情報管理の意識が低いと感じる。例えば、学校名や顔写真のぼかし処理がされていない投稿が見られる。地域での居場所づくりという点からは、地域のお祭りの情報をもたらし、実際に子どもが遊びに行っている例が紹介され、自治会の方々と繋がる機会となっているとの報告がありました。

②については、熱中症対策という観点から、金魚祭りやキャンプなどの屋外イベント、保育・幼稚園での園庭の活動、授業や部活動が影響を受けている。屋外イベントについては、開催時期をより涼しい時期へ移す動きが広がっており、実施する場合でも、開催時間を半日に短縮するなどの対応が取られている。園庭では10時30分を過ぎるとは遊べない。学校関係では、WBG T値が31を超える屋外活動が中止され、プールも利用不可になるなど大きな影響を受けている。その中でいかに活動を充実させるか、安全の確保と地域活動・保育・教育の推進との調和の模索が続いているとの報告がありました。

#### 意見の概要

これらの報告を受けて、集中豪雨から登下校時の子どもたちを守るという観点から学校と共育プラザの情報共有の意見を図りたいとの意見や、SNSに対するリテラシーはどのように観られたいかを意識させる指導によって向上できたとの報告など、活発な意見交換がなされました。青少年育成葛西第一地区委員会・研修部としては、青少年の変化を捉え、有益な意見交換ができるようテーマを提供し意見交換をすることで、青少年の健全育成に寄与してゆきます。

# 令和7年度 自転車盗ゼロ作戦 報告

葛西地区

## 1. 日時・集合場所

6月28日(土)、何年かぶりに清  
新第一中学校校庭を集合場所に、  
葛西地区自転車盗ゼロ作戦を実施  
しました。参加中学校名等は後記  
のとおり。暑さも想定し、午前8  
時集合としました。この時期とし  
ては真夏のような暑さでした。参  
加者一同「熱中症」にならぬよう  
全員がお互い気を配りながら作戦  
を実行しました。

## 2. 来賓及び主催者

ご来賓は例年通り、斉藤江戸川  
区長、佐々木葛西警察署長に挨拶  
いただき、主催者である3地区委  
員長が以下の担当で作戦を進めま  
した。

### ○主催者挨拶

森澤 實葛西地区委員長

### ○出発号令発令

杉浦 修葛西第一地区委員長

### ○終了挨拶

宮本 道子葛西第二地区委員長  
なお、活動の目的は表題で示す  
ように「自転車盗ゼロ作戦」です  
が、その最大の効果的予防策は、  
自転車を駐輪する場合には「駐輪

許可の場所」に、「自転車に鍵を  
忘れずに掛ける」こと、であると  
認識します。例えばどんなに短時間  
であろうと、正規の「鍵」を忘れ  
ずに掛ける。これが盗難を最小限  
に防ぐ策と考えます。

## 3. 参加学校・団体

葛西中学校、葛西第二中学校、  
葛西第三中学校、南葛西中学校、  
南葛西第二中学校、西葛西中学校、  
東葛西中学校、清新第二中学校、  
青少年育成各地区委員会、葛西地  
区自治会連合会

## 4. 今回の活動場所

西葛西駅前広場、地下駐輪場及  
び周辺

## 5. 実施内容

各校を4班に分けて啓発ティッ  
シュ配布等のPR活動・無施錠自  
転車調査・ティッシュポスター  
グなどを実施。

☆今回も葛西さざなみ会の皆さん  
のご厚意で、懐かしいご焼き  
の味を楽しみながらそれぞれ帰  
宅しました。

## (参考)

## 6. 自転車盗ゼロ作戦の開始時期

手持ちの葛西第一地区だより  
によると(平成18年10月31日発行)  
松江一中25名、葛西二中103名、  
警察関係12名、区役所21名、体育  
指導員5名、青少年委員4名、葛



主催 青少年部

7月23日(水)と8月20日  
(水)に約1時間、第一地区管  
内(宇喜田・小島地区、船堀地区)  
をパトロールしました。  
延べ17人の部員が、2コー  
スに分かれ、公園を中心に見

回りを行いました。

1日目は宇喜田中央公園  
にて、花火をしている家族が  
散見され、火の取り扱いには十  
分気を付けるよう注意いたし  
ました。その他、いずれの  
コースも特に子どもたちの補  
導等の問題はありませんでした  
が、これもパトロールをし  
ている成果の一つでもあると  
思うので、今後も継続してい  
きたいと思えます。

西第一地区委員会15名、総勢185名  
により、松江第一中学校・船堀駅  
周辺を会場に「自転車盗難ゼロ作  
戦」を実施した、とあります。

以上



# 町会・自治会 紹介 南船堀 町会

新川の南側・宇喜田七軒町・棒  
茅場町会・六軒町の西側、更に  
西側には中川そして南北にウナギ  
の寝床の様な細長い小さな町会で  
す。真ん中あたりには「第一三共・  
葛西研究センター」があり、町会  
名よりも第一三共さんの近くと  
言った方が分かりやすいようです。  
又、我が町会には「豊栄稲荷神

又、東側の通りに面し七体のお  
地蔵様があり、一体は昭和八年  
(1771年)からのお地蔵様が  
いらつしやいます。(細かくは長くな  
るので割愛します。)

話は変わりますが、昭和54年頃  
に住居表示の実施に伴い、南船堀  
は北葛西1丁目と2丁目となり、  
南船堀町会の1丁目は船堀小学  
校・松江二中に進学が原則です。  
南船堀町会の2丁目は第五葛西小  
学校・葛西二中に進学となり、南  
船堀町会の区民運動会では船堀地  
区になります。

一戸建て建築の増加、新規会員入  
会を切にお待ち致します。  
諸外国の方たちにもご入会いた  
だいております。  
南船堀町会  
会長 倉知良寛

## スポレク部・活動報告

### 少年野球大会

日程・6月29日(日)、  
7月6日(日)  
会場・都立宇喜田公園スポーツ広場  
宇喜田中央公園

### 【小学生の部】

優勝 葛西ファイターズ  
準優勝 船堀ダックスクラブ  
三位 清新ハンターズ  
ブルーシャークスクラブ

### 【中学生の部】

優勝 葛西ファイターズ  
準優勝 みどりクラブ  
三位 清新ハンターズ  
葛西南アローズ

### 男女混合ソフトボール大会

日程・8月31日(日)、  
9月7日(日)  
会場・都立宇喜田公園スポーツ広場  
優勝 プラビーズ  
準優勝 UKIUKICRAB  
三位 三葛西バナビーズ



## 編集後記

暑すぎる夏も終わり、気候も一  
転肌寒く感じる日も出て参りまし  
た。地域の行事も続きます、皆さ  
まお身体ご自愛ください。

(研修部O)

パイナップルの日の八月十七  
日(日)葛西区民館講座講習室  
で、第一地区委員会青少年部主  
催の行事、「手作り簡単クッキ  
ング」が開催されました。  
毎年申込数が多いイベントな  
ため、今では二部制が定着して  
います。

## 親子で簡単！ 手作り クッキング

主催：青少年部

今年の申込者数は  
200人。その中から抽  
選で午前の部及び午  
後の部を合わせて120  
人が当選されました。  
今年のメニューは  
フランスの北西部に  
あるブルターニュ地方で生まれ  
たクレープの「クレープロール  
ケーキ」と、同じくフランスの  
高級レストランで生まれたパ  
フェの「フルーツパフェ」でし  
た。クレープはクレープ屋さ  
んみたいに三角の形ではなく、

ロール状にしてアルミホイルで  
包んで両端を締めます。それを  
食べやすいように包丁で切り、  
お皿に載せます。小さな子ども  
たちでも作れました。  
グループ内では役割分担を決  
め、生地を作り焼く人と、生地  
に載せる人に分かれて作業を行  
います。冷蔵庫で冷やす間  
にパフェ作りの作業に  
取り掛かっていまし  
た。

また、パフェを作  
っているときに、パフェ  
のコップに似顔絵を  
描いている子も見受けられまし  
た。クレープのひと巻きは、子  
どもたちにとってはかなりのボ  
リュームがあったため、持ち帰  
りを希望する参加者もいました  
が、時間がたつと食中毒の恐れ  
もあるため、手作り簡単クッキ



ングでは「持ち帰り禁止」をお  
願いしました。  
子どもたちは多少寂しい顔を  
していましたが、納得してその  
場で完食してくれました。  
最後になりますが、年々男性  
の参加者も増えてきている感じ  
がします。違う学校の児童と仲  
良くする様子も窺えておりま  
す。